



SS KILLERS 2019 RIDING SPORT CUP

競技規則書

更新 2019/3/25

第一章 大会概要と競技規則

1 競技会名称

SS KILLERS 2019 RIDING SPORT CUP

2 主催、後援、協賛

主催 / テルル桶川スポーツランド

〒363-0027 埼玉県桶川市川田谷上野 7921-3 TEL.090-3234-8888 web <https://okspo.jp>

後援 / RIDING SPORT

協賛 / 各戦ごとに大会公式プログラムにて発表

SS KILLERS 2018 RIDING SPORT CUP 開催概要及び目的

予選タイムアタックによりグリッドを決定し、8~12周のスプリント方式にて決勝レースを行う二輪競技を主とした大会。2018年は全4戦で争う。RIDING SPORT CUPとして開催される。本大会は、社会全体にモータースポーツが認知されるとともに、ライダーの健全な発展を願うべくモータースポーツ振興の一端に貢献することを目的とする。

3 大会組織

- 競技長 鎌田 悟 ■コース長 今野 由寛 / 川島 和明
- オフィシャル長 石川 明男 ■計時長 目黒 正顕
- 救護 竹口 謙太郎 (ももたろう鍼灸整骨院)
- 事務局長 松崎彩子 ■MC 菅野 大輔
- 写真撮影 沢野 将 ※その他のオフィシャルは当日発表
- SS KILLER Bee Queen 2019 多井子・五十嵐いな

使用コースレイアウト



第1戦、第3戦は新コース、
第2戦、4戦はミドルコースで行う

4 開催日程と開催クラス

第1戦 5/19 (日) 新コース

第2戦 7/21 (日) ミドルコース

第3戦 9/29 (日) 新コース

第4戦 11/24 (日) ミドルコース

※ CBR250R DREAM CUP (E/B) は関東ロードミニ選手権 (第3戦 6/16 開催分ミドルコース) と転戦して行う。
SS KILLERS では第1戦、第2戦、第3戦に開催する。

5 開催クラス

クラス	車両及び概要	参加対象	年間表彰						
single2-E (シングルツーエキスパート)	2st シングルクラス。2st125cc～200ccで単気筒のロードバイク (レーサー車両の参加も可)	新コース 46 秒台 / ミドル 44 秒台以上速く走行出来る者。 multi2 混走別表彰。5 台以下となり不成立となった場合は multi2 と同一表彰とする。	○						
multi2-E (マルチツーエキスパート)	2st マルチクラス。2st250cc 以上で 2 気筒以上の市販ロードバイク。	新コース 45 秒台 / ミドル 43 秒台以上速く走行出来る者	○						
twin4-E (ツインフォーエキスパート)	4st ツインクラス。4st250cc 2 気筒以下の市販ロードバイク。	新コース 46 秒台 / ミドル 44 秒台以上速く走行出来る者	○						
multi4-E (マルチフォーエキスパート)	4st マルチクラス。4st400cc 以下でマルチエンジン等の市販ロードバイク。	新コース 45 秒台 / ミドル 43 秒台以上速く走行出来る者	○						
 E&B (シービーアール250アールドリームカップエキスパート&ビギナー)	HONDA CBR250R ワンメイクレース。車両規則に関しては、HRCのサイトを参照の事。関東ロードミニ (第3戦) と転戦して開催する。SS KILLERSでは第1～3戦で開催	B= 大型バイク①枠 (新コース 48 秒 / ミドル 46 秒) を上回らない者。 E= 大型バイク②枠 (新コース 47 秒台 / ミドル 45 秒台) 以上速く走行できる者。E と B は混走別表彰。	E/B 1 位のみ ○						
MOTARD-SE (モタードスーパーエキスパート)	2st101cc/4st151cc以上のモタード車両。例外としてCRF150R、YZ85等のS3車両の参加を認める。	新コースを43秒台 (ミドル41秒台) 以上速く走行できる者。	○						
MOTARD-E (モタード エキスパート)	同上。ただしSE以外のモタードクラスに関してはエントリー台数のバランスを見て、それぞれ混走別表彰となる場合がある。	新コース44～45秒台 (ミドル42～43秒台) のタイムで走行できる者。							
MOTARD-MID (モタード ミッド)		上記Eクラスのタイムに満たない者							
MOTARD SP-E (モタード エスピーエキスパート)	公道走行可能タイヤを装着した、400cc以下の市販モタードマシンクラス。CRF-X/WR-F等のエンデュロ車両の参加は不可。(外国車要確認) 例外としてCRF150R、YZ85等のS3車両の参加を認める。SE以外のモタードクラスに関してはエントリー台数のバランスを見て、それぞれ混走別表彰となる場合がある。	新コース45秒台 (ミドル43秒台) 以上速く走行できる者。	○						
MOTARD SP-MID (モタードエスピーミッド)		ノビスとSP-Eクラスの間中に位置する者。 SP-Eクラスの基準タイムを満たして優勝した者は次戦より自動昇格。							
PROGRESS (プロGRESS)	SS KILLERS 内のモタード以外のクラスに該当するロードバイク。	ノビスとロードバイクのE(エキスパート)クラスの間中に位置する者。該当するEクラスの基準タイムを満たして表彰台を獲得した者は、次戦より自動昇格。ただし、昇格後1年以上ノーポイントだった場合はプロGRESSへの降格を認める。							
novice (ノビス)	SS KILLERS 内の何れかのクラスに該当する車両。今季よりエントリー時点でのクラス分けを廃止し、当日の予選結果によりクラス分けをし決勝を行う。クラス分けについては、各大会の予選タイムに加え台数のバランスを考慮して決定する為、目安タイムから多少前後する場合がある。同一車両を使用しての他クラスとのダブルエントリーは不可。	<table border="1"> <tr> <td>novice A</td> <td>目安タイム新コース 48.0～49.4 秒 (ミドル 46.0～47.4 秒) なお Aクラスのみ、上記目安タイムを上回った場合※ペナルティが科される。※16 参照</td> </tr> <tr> <td>novice B</td> <td>目安タイム新コース 49.5～50.9 秒 (ミドル 47.5～48.9 秒)</td> </tr> <tr> <td>novice C</td> <td>目安タイム新コース 51.0 秒 (ミドル 49.0 秒) 以上ラップタイムのかかる者。</td> </tr> </table>	novice A	目安タイム新コース 48.0～49.4 秒 (ミドル 46.0～47.4 秒) なお Aクラスのみ、上記目安タイムを上回った場合※ペナルティが科される。※16 参照	novice B	目安タイム新コース 49.5～50.9 秒 (ミドル 47.5～48.9 秒)	novice C	目安タイム新コース 51.0 秒 (ミドル 49.0 秒) 以上ラップタイムのかかる者。	
novice A	目安タイム新コース 48.0～49.4 秒 (ミドル 46.0～47.4 秒) なお Aクラスのみ、上記目安タイムを上回った場合※ペナルティが科される。※16 参照								
novice B	目安タイム新コース 49.5～50.9 秒 (ミドル 47.5～48.9 秒)								
novice C	目安タイム新コース 51.0 秒 (ミドル 49.0 秒) 以上ラップタイムのかかる者。								
SS KILLERS 走行会枠	スポーツ走行枠。大型バイク枠の車両規定を満たしているバイク。	装備や走行ルール等、フリー走行規定に準ずる者。							
サーキット ツーリング	プロライダー先導付きサーキット体験走行枠。オイル漏れや破損等がなく安全に走行できるバイク。	バイクの基本操作が問題なく出来る者。厚手の長袖長ズボン、ヘルメット、グローブ、足首まで隠れる動きやすいシューズ以上の安全性を満たした装備である事。							

6 参加資格

常識を持ち、スポーツマンシップにのっとった行動ができるもの。SS KILLERS の開催目的や規則を熟知し順守できる者。ライディングスポーツメンバーズ、桶川スポーツランドスポーツ保険のいずれかに加入しているもの。

20歳未満の者は親権者の参加同意書が必要。なお参加にあたっては当該コースでの事前練習を一回以上行ってからエントリーすること。

7 参加者の遵守事項

すべての参加者は、競技開催中はオフィシャルの指示に従うこと。

- ・ SS KILLERS 競技規則書を熟読している事。
- ・ 競技中の飲酒はしない。コースからの行き帰りにも飲酒運転をしないこと。
- ・ 競技中に薬品等に依存し精神状態をとりつくろってはならない。
- ・ 指定された場所以外での喫煙及び火気を伴う器具を使用してはならない。
- ・ 参加者の健康状態に異常がある場合は参加してはならない。

8 参加申し込み方法

★ いずれも参加申し込みは開催 1 週間前までとする。

1) サーキットへ直接持参

申込用紙+ハンコ+エントリー費を添えエントリーする。

代理エントリーの場合は本人による誓約書の署名欄が記入済の事。

2) 現金書留で郵送

現金書留の封筒に申込用紙+エントリー費を入れ下記住所に送付する。

保障されないため普通郵便で送らないこと。

〒 363-0027

埼玉県桶川市川田谷上野 7921-3 TEL 090-3234-8888

テルル桶川スポーツランド 宛

3) ネットエントリー

桶川スポーツランドの HP よりネットエントリーフォームにてエントリーする。

okegawasportsland@gmail.com からの返信メールを受け取れる設定すること。

※締切日（開催 1 週間前）以降の支払いは +1,000 円となる。

9 エントリーフィー（参加料金）

■サーキットツーリング…500 円 ■走行会枠…15 分 1 本 1,000 円

■その他のクラス…

トランスポンダー無し → 8,000 円

マイポンダー有り → 7,000 円

※ダブルエントリーの場合 1,000 円控除。

※一人のライダーが同時に 3 クラス以上のレースにエントリーする事は、安全面を考慮し認められない。

※開催 1 週間前のエントリー締切を過ぎた後のエントリーフィー支払いは、レイトフィーとして 1,000 円が加算される。

なお、エントリーするにあたり指定された保険への加入が必要となる。

【遠征割】

関東地方（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）以外のエントリーはエントリーフィーから 2,000 円引きとなる。

※上記の判断はあくまで参加者本人のエントリー時点での居住地を基準とし、住所の虚偽等が見受けられた場合は当サービス自体を一切廃止とする。

10 クラスわけ

当日の出走台数がフルグリットを超える場合、決勝は第一、第二決勝にクラス分けをしてレースを行う場合がある。

・21 台以下…1 クラス ・22～39 台…2 クラス（第一、第二決勝）

台数の片寄りを防ぐ為、エントリー台数が 22～28 台の場合は予選上位 65% を第一決勝、

それ以外を第二決勝としてレースを行う。・29～39 台の場合は、予選上位 18 台を第一決勝とし、残りが第二決勝となる。

なお、第二決勝の上位 3 名のライダーには、第一決勝への出走権が与えられる。（任意参加）

ノービスクラスに関しては上記の台数に関わらず、当日の予選タイムと台数のバランスを考慮してクラス分けが行われる。

11 不成立

原則として各クラスエントリー数が 5 台以下の場合は不成立となり他のクラスと混走となるか、レースは開催されない。

その場合の判断は主催者と参加者協議のうえ決定する。

12 賞典

賞典対象台数は、各クラス大会当日の出走台数をもとに下記のように制限する。

■不成立台数……1 位のみ

■6 台～11 台まで……3 位

■12 台以上……6 位

ごくまれに賞典外の選手が出場することがあるが、その場合賞典外選手は参加台数に含まずに賞典・ポイントを割り当てる。

例) 決勝出走台数 12 台のレースで、賞典外の選手が 3 名いた場合 12 台から 3 台差し引き台数を 9 台と数える。

つまり 3 位までが表彰される。

13 シリーズ表彰

シリーズ表彰対象クラスは 3 位までが年間表彰され、次年度の走行料金やエントリーフィーが優遇される。

不成立（5 台以下）のレースがシリーズ中に 1 回以上あった場合は、1 位のみ表彰される。

シリーズ表彰の対象となるクラスについては 3 開催クラス表を参照の事。

■大会当日の出走台数とポイント加算制限

※ただし、ポイントが付与されるライダーは決勝完走者のみとする。
完走扱いの周回数は第一章-17 参照。

順位	台数	20台以上	19台	18台	17台	16台	15台	14台	13台	12台	11台	10台	9台	8台	7台	6台	※5台以下
1位		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	10
2位		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	7.5
3位		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	6
4位		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
5位		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8					
6位		6	6	6	6	6	6	6	6	6							※止むを得ず5台以下で決勝をする場合のみ。
7位		4	4	4	4	4	4	4									
8位		3	3	3	3	3											
9位		2	2	2													
10位		1															

★シリーズランキングは、年間で獲得したポイントの合計により最多ポイント獲得者をシリーズチャンピオンとする。

章典外選手が出場した場合は、第 11 章 - 賞典と同様に扱いポイントを振り当てる。

同ポイントの場合は

- 1) 優勝回数の多い者
- 2) 上位獲得回数の多い者
- 3) 最終戦上位の者
- 4) 参加回数の多い者の順で順位を決定する。

※ 2) の詳細は MFJ 国内競技規則参照

14 再車検

レース終了後、入賞車両は一定時間保管され、ランダムに再車検を行うクラスを決定する場合がある。

呼び出しのあったクラスの該当ライダーは、所定の場所に集合する事。

再車検により違反が見つかった場合は、当該レースを失格とし、以降のレースの出場に関しても制限される場合がある。

15 抗議

抗議できる権利を有しているのはライダーであり、他者からの抗議は一切受け付けない。抗議する場合はいかなる場合でも抗議保証金 10,000 円を添えて大会競技長に提出すること。抗議保証金は大会競技長の判断により返還される場合もある。

16 ペナルティー

ライダー、ピットクルーは大会規則、大会役員の指示に従い違反行為のあった場合に課せられたペナルティーに関しては抗議できない。

種類	ペナルティー
フラッグ無視	厳重注意またはタイムの加算または失格
フライング	ストップ&ゴー（ピットストップ）
ショートカット	厳重注意または順位の降格または失格
ダブルチェッカー	一周減算
危険行為	厳重注意または順位の降格または失格
音量オーバー	1回目 = 厳重注意 2回目以降 = 失格（出走不可）
白線ラインカット	厳重注意またはストップ&ゴー（ピットストップ）
ノービス A 基準タイム超過	※黄旗無視と同等のペナルティー

その他の記載されていない事柄に関しても競技長の判断によりペナルティーとなることがある。すべての違反行為については競技長の判断を最優先とする。

※目安として予選中の黄旗無視は 1.5 秒、決勝中は 1 回につき 5 秒のタイムが加算されるものとする。

17 レースの中断、再開

やむを得ない事情によりレースの続行が危険と判断された場合、大会役員は走行中のレースを中断することができる。

レース中断の指示は、コントロールライン脇のメインポスト他数カ所より赤旗を提示、またはレッドシグナルによって合図される。

・赤旗中断となったレースがスタートから 2 周末満の場合、当該レースは無効とされ、車両確認に要する時間を設けたうえで再レースが行われる。

・スタートから 2 周以上※ 70%未満の場合は残り周回数分を 2 ヒート目のレースとして行い、

70%以上の周回を消化していた場合は完走扱いとなり、そのまま最終結果として適用される。

・2 ヒート制となった場合の最終結果は、各ヒートの周回数を合計し、最多周回数のライダーが優勝者となる。

周回数が同数の場合は、最終レース結果が優先される。

※ 70% の周回数は、12 周の場合 8 周、10 周の場合 7 周、8 周の場合 5 周とする。（小数点以下は切り捨て）

18 主催者側の権限

主催者は理由を明かすことなく参加を拒否できる。大会に関する参加者、同業者及び肖像権や音声、写真、映像等に関する権限は主催者にあるものとし第三者に対してその使用を許可できる。

19 保険制度

参加者は桶川スポーツ安全保険もしくはライディングスポーツメンバーズに加入していなくてはならない。

上記の保険は、桶川スポーツランド・チームライディングスポーツが設立した保険団体であり、『(財)スポーツ安全協会』が運営する『スポーツ安全保険』に加入し、登録競技者、イベント参加者の不慮の事故に対して補償するものとし、

当レースエントリー時には加入が必須となる。レース当日怪我を負った場合は救護室にて手当を受け、事務局で事故申請書を受け取る。救護室での当日の処置記録が無い場合、原則として保険の申請は出来ないものとする。

桶川スポーツ安全保険及びライディングスポーツメンバーズの詳細、加入方法、補償額などについては別紙参照の事。

20 中止

天候などにより中止になる場合は事務手数料 1,000 円を引いた金額を返金する。

ただし中止の決定は原則として現地で主催者がするものとし、第三者は決定できない。

21 参加者の装備

・フルフェイスヘルメット……JIS T8133・2 種以上のものか、それと同等以上の安全性を満たしているもの。（SNELL 規格可）

・ヘルメットリムーバー……メーカー自由。

・レーシングスーツ……MFJ 公認である事が望ましい。セパレートの場合はファスナー等で接続出来るタイプである事。2020 より MFJ 公認必須となる）

・レーシンググローブ、ブーツ……皮製でプロテクション機能が備わっているレース用の物。

・脊髄パッド・チェストプロテクター……チェストプロテクターに関しては必備ではないが、装着していることが望ましい。

ただし、著しい破損や汚損がある場合は使用を認めない場合がある。その他、走行に支障をきたす恐れのある装備品（シッポや上着等）は、認められない場合がある。

22 使用燃料

各クラス競技車両に使用する燃料は、一般ルートで購入出来る無鉛ガソリンである事。AV ガス、レースガス等の使用は禁止。

ただし、2st オイルの混合・燃料添加剤の使用は可。

23 車両規定

- ・エンジンとフレームは、同一車種のものであること。(年式違いのパーツ流用可。)
 - ・2st101cc 以上、4st156cc 以上の車両である事。ただし CRF150R や YZ85 等、スーパーモト S3 該当車両の参加を認める。
 - ・ガソリンキャッチタンクを取り付ける事。(キャブレター車のみ)
 - ・オイルブリーザーホースが大気開放されている場合は、キャッチタンクやエアクリーナー BOX を介し、吸気循環方式を取る事。(クローズドブリーザーシステム)
 - ・オイルフィルターキャップ、チェックボルト、ドレンボルトには有効なワイヤーロックを施す事。
- また、ブレーキまわりに関しても、ボルトやパッドピンにワイヤリングを施すことを推奨する。
- ・ラジエターにクーラントが入っている場合は、水もしくは水とアルコールの化合物に交換しておく事。(ワコーズヒートブロック、ケミテック等)
 - ・ハンドルを左右一杯にきった時に、タンクやカウルに指を挟まない様に間隔を保持する事。また、ハンドルにはバーエンドか非貫通タイプのグリップを取り付ける事。
 - ・バックミラーは危険なので必ず取り外す事。また、リアキャリア等スポーツ走行に必要なないパーツも取り外す事。ナンバープレートは取り外す事が望ましい。
 - ・ライトやウインカー等の保安部品は取り外すか、ビニールテープにてテーピングする事。
 - ・チェーンガード及びF・Rのスプロケットガードは取り外さない事。また、ドリブン (R) スプロケット下側には、スプロケットガードが装着されていることが望ましい。
 - ・ブレーキレバー・ペダル・ステップやステー等は安全上先端が中空でなく、丸みを持たせる事。
 - ・使用されていないステーや突起物は、取り外すか先端をウエス等で保護する事。
 - ・出荷時の外観を著しく損なわれていない事。(ツッパリテール等は不可) また、シートカウル及びシートが付いていない車両では走行できない。
 - ・4st ロードバイクに関しては、故障時のオイル漏れに備えアンダートレー (カウル) を装着している事が望ましい。また、転倒時のオイル飛散防止のため、スライダーコーン、クラッチケースカバーガード (二次カバー)、ハンドルストッパー切れ角制限パーツのいずれかを必ず装着する事。
 - ・走行音量は、全車 99.0db 以下とする。ただし、測定環境等による $\pm 1.0\text{db}$ の誤差は許容範囲とする。測定時の気温が 5°C を下回る場合はさらに $+1\text{db}$ までとする。測定方法としては、ストレート脇のコンクリートウォールに測定器を設置し、実際にマシンが通過した際の音量を確認するものとする。モタード車両に関してはスーパーモト技術規則に沿って 2m-max 法にて音量測定を行う。その際の最大音量は 112.0db とし、許容誤差は $+2.0\text{db}$ までとする。いずれもレース当日の測定は近隣の迷惑となるため、参加者はなるべく事前に音量測定を受け、サイレンサーに合格印としてマーキングを受けること。
 - ・ゼッケンはフロントとマシンの両サイド、合計3箇所に見やすい色、大きさ、書体を考慮し表示する事。原則として文字色は白か黒であることが望ましい。 CBR250R DREAM CUP はそのレギュレーションに沿っている事。その他の色で視認性の悪いものは車検で認められない場合があるので事前に確認のこと。

※上記の項目はあくまでも最低限の車両規定です。走行前にしっかりとマシンの状態をチェックし、安全な状態である事を確認してからコースインしてください。特にブレーキトラブルやオイル漏れに関しては、他の選手やコース自体にも多大な損害を与える可能性があるため特に注意してください。



SS KILLERS に出てみたいけど、自分はどのクラスに参加できるの？ 車種&タイム別参加可能クラスチャート

革ツナギ、フルフェイスヘルメット等
桶スポフリー走行 OK の装備を持っている

革ツナギ・フルフェイスヘルメット等
装備を持っていない



サーキットツーリングでコースデビュー！

レース日のお昼休みに全日本ライダーの先導でサーキット走行体験ができます。
参加費は 500 円！詳しくは web サイトをご覧ください。

予約なしでOK!
雨天中止です



観に来たついでに走ろう！走行会枠

当日予約なし申込み制の走行会枠は、1 本 (15 分) 1,000 円で走行できます。
通常午前・午後 1 本ずつ予定されています。(当日のスケジュールにより変更があります)

カメラマンとして参加しませんか？

選手やイベントの様子を写真に撮って写真サイトや SNS に投稿しよう。桶スポにお知らせいただくとレポートページにリンクとお名前をご紹介させていただきます。

twitter ▶ では # 桶スポ写真のハッシュタグをつけよう！

401cc 以上の
ロードバイク

400cc 以下の
ロードバイク

400cc 以下の
市販モタード・
S3 該当車

401cc 以上の
市販モタード

レース用
モタード

ごめんなさい…
該当クラスは
ありません
ぜひ観戦を
お楽しみ下さい！



ノビス
novice 当日の予選タイムと台数のバランスをみてクラス分け

目安タイム

Novice-A……新コース 48.0~49.4 秒 (ミドル 46.0~47.4 秒)

Novice-B……新コース 49.5~50.9 秒 (ミドル 47.5~48.9 秒)

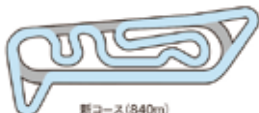
Novice-C……新コース 51.0 秒 (ミドル 49.0 秒) 以上ラップタイムのかかる者。



2st 4st

単気筒 / 多気筒	250cc 2気筒以下	それ以外
シングルツア エキスパート single2-E&multi2-E 新コース ~45 秒台	マルチツア エキスパート ツインフォーエキスパート twin4-E 新コース ~46 秒台	マルチフォーエキスパート multi4-E 新コース ~45 秒台

第 1 戦・第 3 戦は新コース、第 2 戦、第 4 戦はミドルコースです



新コース (840m)



ミドルコース (812m)

※ミドルコースは上記タイムより 2 秒を引いたタイムが目安となります。

モタードエスピーミッド
MOTARD SP-MID
新コース
46~47 秒台

モタードエスピーイー
MOTARD SP-E
新コース
~45 秒台

CBR250R ワンメイク!
CBR Dream Cup 250R
新コース 48.0 秒を境に
エキスパート/ヒギナー
2クラス分け

モタードミッド
MOTARD MID
新コース
46~47 秒台

モタードイー
MOTARD E
新コース
44~45 秒台

モタードエスピー
MOTARD SE
新コース
~43 秒台

混走別表彰の場合有り